



未だコロナウイルスの影響がある中、生徒の皆さんはいかがお過ごしでしょうか。

1年生は自分で決めた高校で遠くから通学したり、親元を離れ寮生活をしたりなれないことばかりで大変なことが多く、とても笑顔が素敵な先輩達です。きつと先輩達も大変なことはあったと思いますが置戸高校で強くなり楽しみながら高校生活を送っているのだと思います。1年生の皆さんも何事にもどこかで楽しいと思えるように頭の中でネガティブよりもポジティブな方向へ考えを変えられるように前向きに学校生活を送っていきましょう。2、3年生はようやく本格的な日数の介護実習を経験して多くの事を肌で感じたことでしょう。本当の現場を見て将来やりたい事が現実的に見えてきた人はとことん突っ走ってください。福祉の中で色々魅力がありまだ迷っている人はとことん悩み、これだと思えるものを見つけてみてください。

以前のPTAだよりでいつかはコロナの影響を受けず皆さんの笑顔が見たいと書かせていただきましたが、今年は先生方や置戸町の皆さんの努力とご協力により学校祭を開いていただき、しかも人間ばんばも経験させてもらえました。生徒の皆さんと先生達で作上げた最高の学校祭でした。私自身、置戸高校に関わるようになって初めてこの目で皆さんの弾けるような笑顔と心から笑っている姿を見ることができて、とても素敵で最高の時間を過ごさせていただけに心から感謝しております。

また生徒の皆さんは直接関わることは少ないと思いますが、置戸高校支援対策協議会の方々や置戸町の方々、置戸高校の教職員の方々は本当に置戸高校の事を色々と考えて動いてくれています。これにはPTAを代表しまして改めてまして感謝を申し上げます。

会員の皆様には、日頃より本校の教育活動に対し深いご理解と温かなご支援をいただき心より感謝申し上げます。

コロナウイルスの感染が未だ終息しない中ではありましたが、生徒と全教職員の感染予防の徹底を図り、7月2日には待望の学校祭を置戸町中央公民館にて、3年生は7月11日から8月5日まで現場実習1期を4週間実施することができました。この実施にあたっては、置戸町や実習先の施設の皆様の特段のご協力によるものであり深く感謝申し上げます。一方、3年生の8月22日からの現場実習2期は10月24日から延期となりました。1期で学ばせていただいた内容を振り返るとともに2期では、専門的な知識と技術を身に付けてほしいと思います。そして、身に付けた知識や技術を1・2年生達へ積極的に還元する機会を創出し、持続可能な福祉社会を担う人材の確保と育成に努めてまいりたいと思います。

また、1年生については、3年時のコース選択に係る説明会を夏期休業前に設けさせていただいたところです。コースの内容や科目等について説明させていただきましたが一度の説明だけではわからないことも多々あるのではないかと思います。生徒たちの大事な将来に関することなのでしっかりとサポートさせていただきます。

さらに、来年度より本校への道外からの出願も可能となります。道外からの入学生を受け入れるにあたって、置戸町には今まで以上にご支援やご協力をお願いすることになります。校内においても、現在そのための準備を徐々に整えているところでございます。

昨年度の70周年を新たな出発点ととらえ本校の教育がより充実したものになるよう教職員一同しっかりと取り組んで参りますので、今後とも、よろしく願い申し上げます。

「前期を終えて」
PTA会長 井関 潤一

「置戸 New Stage」
校長 長尾 勝恵

成績通知表の見方について

教務部長 三好 愛

本校では前期末と学年末に評価（A・B・C）・評定（5段階）で成績を出しております。「知識・技能（技術）」「思考力・判断力・表現力等」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点から総合的に判断し、成績に反映しています。成績通知表を通じ学習状況や諸活動、出欠の状況等をお知らせすることで、学校と家庭が協力してお子様の成長を促していけたらと考えております。将来の目標に向け、今後、どのように学習に取り組んでいくべきかをご家庭で話し合うための資料としてご活用ください。

2022 年度置戸高校 P T A 役員			
役 職	氏 名	備 考	
会 長	井 関 潤 一	3 年 生	
副 会 長	油 谷 美恵子	1 年 生	
	小田部 一 也	3 年 生	
監 事 ・ 監 査	小 形 正 美	2 年 生	
学 年 代 表 (1 年)	伊 藤 育 子	1 年 生	
学 年 代 表 (2 年)	佐々木 由 枝	2 年 生	
学 年 代 表 (3 年)	高 橋 真 澄	3 年 生	
顧 問	石 井 伸 二	元 会 長	
	長 尾 勝 恵	校 長	
事 務 局 長	後 藤 幸 洋	教 頭	
校 内 理 事	大 森 涼 太	教 諭	
	三 浦 玲 奈	教 諭	
	野 村 太 一	教 諭	
会 計	納 藤 博 章	事 務 長	

今年度のPTA役員の皆さんです。
どうぞよろしくお願いいたします。

PTA事務局より

今年度はコロナ感染拡大防止対策のため、4月の授業参観、PTA総会、9月に予定していたPTA研修会も中止となってしまいました。

全道各地から集まる置高生たち。PTA会員の皆さんがそろう機会がなかなかとれないのが残念です。

ホームページ、Facebook、Instagram、TikTokで生徒達の頑張る姿、活躍の様子をたくさんお知らせしています。ぜひ、ご覧ください。

いいねやフォローお願いします！



「置戸高校に入学して」 1年 A.K



私は、今、介護福祉士になるために日々努力しています。8月に行われた第7回北海道地区介護技術コンテストに3年生1名、2年生2名で出場しました。練習の中では、コミュニケーションを取りながらの実技を難しく感じました。常に利用者様に不快感を与えないようなコミュニケーションを意識し、練習に取り組みました。全国大会出場を目標に、より良い介護を目指し、細かい動作や一つ一つの声掛けに気を配り、努力しました。

また、2年生になってからは、校内での実技が本格的に始まりました。大変なことや辛いこともあります。2年生一人一人が精いっぱい取り組んでいます。グループ内やクラス全体で意見交換しながら、2年生全員が10月に行われる許可テストに向け努力しています。2年生の一番の目標である許可テストに向けて、個人の努力はもちろん、クラスで協力、助け合いをし、絶対に全員で合格します。

私は福祉について学びたいと思い、置戸高校に入学しました。入学する前は、介護の方法やコミュニケーション方法などを、たくさん習うのだと思っていました。しかしこれまでの授業で、人の身体や病気、憲法や福祉の法律について習ってきました。

憲法25条の生存権には、「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」という条文があります。国民には、介護を受けているからと言って、不健康な生活などを送らずに生きていくという権利があります。私は、今後いついかなる時も、この条文の内容を忘れずに、介護をしなければならないと思いました。

私たちは介護という、命を預かる仕事を目指しています。そのため、この先大変なことがたくさんあると思います。そんな大変な時こそ、一人で努力するだけでなく、1年生全員で協力し、乗り越えていきます。

「2年生になって頑張っていること」 2年 H.H



介護実習報告 福祉科主任 大森 涼太

今年度は、3年ぶりに通常日数での全学年介護実習を計画することができました。先陣を切り3学年介護実習が7月11日から開始され、4週間の介護実習を行うことができました。初の長期実習で戸惑いの表情もありましたが、徐々に緊張感や不安も薄れていき、持ち前の明るさと積極性を活かした実習を行っていました。

8月からの3週間の介護実習は新型コロナウイルス感染拡大に伴い、実習延期の判断をしました。その間生徒は校内実習に切り替わり、実習の振り返りや次回の実習に向け、意欲的に授業を行っていました。実習を経験したことで自信ややりがい、思いやりなど介護に必要な知識や技術が身についてきているのを感じます。

後期からは全学年介護実習が行われます。学校での学びを発揮できる充実した実習になってほしいです。

進路実現に向けて 進路指導主事 大野 祥宏

3年生は、4週間の介護実習を無事終わりました。帰校してから就職希望者の多くは、応募書類の送付のための最終確認や、選考に向けた面接試験に対する本格的な準備に取り組んでいます。進学希望者も、入学願書の記入や受験に向けた小論文や面接への取り組みにより一層精を出すなどしており、帰校後の一分一秒を惜しみながら日々を過ごしています。

また、早い段階から進路意識を持ち、積極的にオープンキャンパスや学校説明会（オンライン実施も含む）に参加したり、希望している施設の情報収集をしたりするなど、主体的に行動する力が備わっています。今後の学校生活や社会人になっても自らの意思で主体的に考え行動できる人であってほしいと思います。

「進路実現に向けて」

3年 I.R



「国家試験全員合格！」3年生7人の共通の目標です。

令和5年1月29日に控える介護福祉士の国家試験までに、私たち3年生に残された時間は半年を切りました。今は7人それぞれが進路の実現を目指しながら、毎日国試対策に励んでいます。国家試験という壁はとて大きいですが、個々で頑張るだけでなく、クラス全員で団結して国試に望むという意識を持って、日々生活しています。

こうして生活をしていく中で「辛い」「楽しい」と感じられるのは置戸高校のおかげだと思います。2年前の春、私たちは新たな環境に対して大きな不安を抱えながら入学しました。そこから今に至るまで、辛いことも楽しいことも7人で力を合わせて頑張ってきました。この7人だからこそ、どんなことにもみんなで立ち向かって行けるのだと感じます。だからこそ団結し、支え合い、国家試験に向けて全力で取り組み、必ず全員で合格してみせます。

全員で国家試験を乗り越え、7人それぞれが目指した進路を実現します。そして、置戸高校での経験を活かして何事にも全力で取り組むことができるような人間になりたいと思います。